

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年 2月 19日

事業所名

子どもデイサービス こもれ陽

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	75%	25%	戸外活動をしたり、室内と室外に分かれて活動するなどの工夫をしています。	
	2	職員の配置数は適切である	100%		基準以上の職員配置をしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	75%	25%	一部バリアフリーになっていないところは利用者様が不便にならないように工夫しております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%		計画、実行、評価、改善についての話し合いを職員間で共有し、課題に対する継続的改善を目指しています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%			保護者の意向を把握し、業務改善に努めてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%		ホームページで結果を公表し、支援の質の向上と改善に努めております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	50%	50%	3月に外部の方に療育の実際を見ていただき、忌憚のない意見をいただき、業務改善に努めてまいります。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%		毎月1回午前中に全職員を対象に事業所内で研修を行い、質の向上を図っております。また、事業所外の研修にも積極的に参加し、他の職員に伝達講習をするなど学んだことをみんなのものにし	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%		色々な業種(療法士・保育士・児童指導員・教諭等)の職員が多角的に子どもを見て意見を出し合い、支援計画の作成をしております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	50%	50%	検査ツールを用いて行ってもらった結果を共有し、相談に繋げてい	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%		療法士・保育士・教諭・指導員などが互いに意見を出し合い、チームで計画作成をしております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	75%	25%	季節に応じた活動やお子さんの特性や発達段階に合わせたプログラムを提案して固定化しないように心掛けています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%		室内外でこどものニーズや発達段階に応じて様々な活動を体験できる場として計画をしております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%		集団や個別共にお子さんのニーズや苦手に合わせた活動を行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	75%	25%		全職員に周知するようにしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%		支援終了後には振り返りをし、職員間で情報共有をし、次の支援に繋げています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%		支援終了後には記録を取ることを徹底し、支援の検証と次への改善につなげています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%		定期的にモニタリングを実施し、支援計画見直しや、支援の方法等の見直しを行うことで、個人にあった療育の手立てが明確にな	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	75%	25%	5つの領域を組み合わせ支援を行うことを重視しております。計画や記録も書きやすいように5つの領域で書くようにしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%		子どもの状況に精通した職員が参画しております。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%		適宜連絡をとっております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		100%		該当児がおりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	75%	25%	必要に応じて情報共有していくようにしております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		100%		該当児が今までにありません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	50%	50%		見学等行かせていただきましたが、助言等までの深まりはありません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	100%		色々なイベントや遊び場を訪れ障害のない子どもたちと共に活動することがあります。また、地域の公園で学区内の子どもとドッチボール等をして遊ぶ事もありま	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	100%		積極的に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%		保護者とお会いできる時には日々の取り組みや、子どもの姿を話しております。お会いできない保護者の方には連絡帳や電話でお伝えしております。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	50%	50%	ペアレントトレーニングと銘うった活動はありませんが保護者の心配事等の相談支援を行っています。		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%		丁寧に説明するように心がけております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%		いつでも相談が受けられるような体制を作っております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		100%		コロナ禍やインフルエンザ等で開催できておりません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%		苦情受付係や苦情解決責任者を置き迅速に対応できるように体制を整えております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%		療育の「見える化」を目指し取り組みが分かるようにしていきます。	
	35	個人情報に十分注意している	100%		取り扱いについては十分配慮しております。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%		伝わりやすい方法で(写真・メール・連絡帳等)でお伝えしております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	75%	25%	3月に外部の方に療育の実際を見ていただき、ご忌憚のない意見をいただき、改善につなげていきます。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%		マニュアルを作成し、職員には周知徹底しております。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%		子どもたちが分かりやすいように訓練を行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%		虐待防止の研修会を行い意識の向上と防止に努めております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%		適切かどうかの決定を職員間で検討し、保護者にも同意を取っております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%		体制づくりはできております。該当児がおりません。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%		事案が発生したときには速やかに作成後、職員間で共有しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。